北海道札幌市

西山製麺株式会社

主な品目

主な輸出先国・地域

生ラーメン、ラーメンたれ

アジア、北米、欧州、中東、ロシア

〈輸出取組の概要〉

- ◆ 食材を26か国・地域の92店舗に輸出・提供し、日本食、ラーメン文化の普及を実践。輸出の中継拠点として、 平成25年にドイツ、平成26年及び平成28年に米国にグループ会社を設立。
- ◆ 平成14年に社内にラーメン店の開業支援用の厨房施設を設置し、海外での開業者を招聘し、調理技術の研修を実施。
- ◆ 平成26年にアラブ首長国連邦(ドバイ)での国内販売(ムスリム仕様)の認可を取得。平成27年に米国食品安全強化法に基づく予防管理適格者の資格を取得。

〈輸出実績〉(昭和50年から輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成29年	28,321	560	
平成28年	20,159	400	通年
平成27年	16,632	330	



輸出に取り組んだきっかけ

- ・昭和50年ハワイで開催された北海道物産展に出展したことがきっかけで、海外への輸出が始まりました。
- ・昭和60年頃からはハワイ、香港、シンガポールなどで開催される北海道物産展にも出展し、現地の方に専門店が行う 調理方法で札幌ラーメンを提供したところ、濃厚でコクがあり澄んだ芳醇なスープや、フライパンで野菜を煽り、音と 香りを楽しませる調理方法が好評を博したことなどから、現地レストランで特別メニューとして加えて頂ける機会が 増え輸出の拡大につながりました。

取り組む際に生じた課題

- ・冷凍輸送時の品質劣化の対策、輸出時の必須情報である多言語での解説、「札幌ラーメン」独自の調理方法や提供方法の伝承等が課題となりました。
- ・輸出先国・地域によって、ラーメンに不可欠な原材料(動物性油脂やエキス、卵、アルコール)の使用規制があるため、 日本国内と同等の風味が再現できないという課題が生じました。



社内の厨房施設での調理技術研修



社内でのメニュー提案会の様子



西山ラーメンを使用した ワシントンDCのラーメン店

生じた課題への対応

- ・さまざまな規制等について、ジェトロ、国の地方機関、地方自治体など公的機関に照会したり、現地ラーメン店の協力などにより詳細な情報収集を行いました。また、札幌ラーメンの調理方法については、平成12年頃より香港、シンガポールなどで「札幌ラーメン専門店」を開業したいという相談者が増えたことをきっかけに、平成14年に社内にラーメン店と同じ厨房施設を設置し、そこに海外出店を目指すシェフを招聘し、調理技術の指導や店舗経営の研修を行いました。
- ・原材料の使用規制については、限られた原材料を使いながら日本国内と同等の風味・食感を出すことができる商品の開発に成功し、商社を通さずに石狩港から専用の冷凍コンテナにより現地へ直接輸出を行いました。取引先に対しての発注リードタイム短縮、価格の安定化等を行い、日本から輸入した購入品のデメリットを減らすため、平成25年にドイツ、平成26年と平成28年には米国に2社のグループ会社を設立しました。

対応の結果

- ・海外店に対し食材と共に調理技術を提供することで、既に現地で販売されている「日本風にアレンジされたラーメン」 との味の違いを明確にし、高付加価値が維持できる仕組みを作る事ができました。
- ・このことは、新たに札幌ラーメンを提供するレストランにとっても、味、サービスが優れた日本の食文化(札幌ラーメン)の提供により、価格競争等に陥らず現地で愛される出店を可能にしました。
- ・平成26年にアラブ首長国連邦(ドバイ)での国内販売(ムスリム仕様)の札幌ラーメンが認可登録され、新たに中東、イスラム圏でも札幌ラーメンの食文化を発信しました。平成27年には、米国食品安全強化法(FSMA)に基づく予防管理適格者の資格(PCQI)を取得し、FDA査察も受け入れ高評価を得ました。

今後の課題・展望

海外進出を探る札幌市内の個人ラーメン店に、海外のラーメン店(取引先)を紹介し、そこで日本でしか食べられないメニューを提供し、お客様の反応を直接確かめる機会を設ける「お試し出店」に取り組んだり、現地での店舗開設に必要な手続き、スタッフの雇用の注意点など多岐にわたるノウハウを活用し、出店の後押しをすることで市場規模を増やしていきます。



フライパンで野菜をあぶる調理方法



西山ラーメンを使用した香港のラーメン品



イタリア・ミラノ万博にて



輸出用の麺

活用した支援・施策

平成28~29年度輸出総合サポートプロジェクト事業 (ジェトロ海外見本市出展、輸出セミナー参加 他)

ウェブサイト/http://www.ramen.jp/連絡先/担当者名:経営企画部西山克彦 TEL:011-863-1331